

## 算数オンライン塾 1月5日の問題 解説

---

(解説)

(1)

Bの所持金を【1】とすると、Aは【2】+600円 Cはその $\frac{1}{3}$ になるので、

$[\frac{2}{3}] + 200$ 円です。

ここから同じものをBとCは1個、Aは2個買ってCの残金が0になったので、Cの持っていたお金がものの値段1個分と等しくなります。

したがって

$$【2】 + 600 - ([\frac{2}{3}] + 200) \times 2 : 【1】 - ([\frac{2}{3}] + 200) = 5 : 1$$

$$[\frac{2}{3}] + 200 : [\frac{1}{3}] - 200 = 5 : 1$$

内項の積=外項の積ですから、

$$[\frac{5}{3}] - 1000 = [\frac{2}{3}] + 200 \text{ より } 【1】 = 1200 \text{ 円}$$

商品は  $1200 \times \frac{2}{3} + 200 = 1000$  円ですから、 $1200 - 1000 = 200$  円

(答え) 200 円

(2) Aは  $1200 \times 2 + 600 = 3000$  円になります。

(答え) 3000 円